

■コメント

1. 感染性胃腸炎(ロタウイルス)

感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)は基幹定点から21人の報告があり、多い状況が続いています。

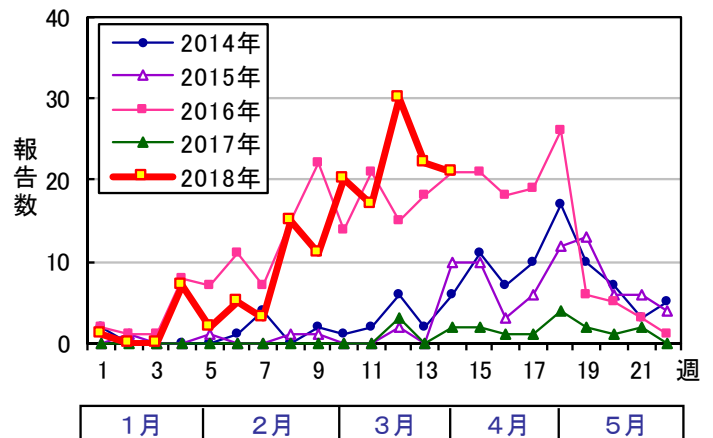
例年、乳幼児を中心に、3月から5月頃にかけて報告数が増える傾向にあり、広島市では5歳未満の報告が全体の73.4%を占めています。(次頁参照)

オムツや吐物の適切な処理、手洗いなど、感染予防対策を徹底しましょう。

2. インフルエンザ

定点当たり1.35人と、前週と比べて減少しました。散発的に報告されていますので、引き続き、手洗いや咳エチケットなど、感染予防対策を心がけましょう。

基幹定点からの感染性胃腸炎(ロタウイルス)報告数



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	50	1.35	3.13	△
	咽頭結膜熱	7	0.29	0.20	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	48	2.00	1.79	△
	感染性胃腸炎	244	10.17	7.00	△
	水痘	5	0.21	0.74	
	手足口病	1	0.04	0.32	
	伝染性紅斑	-	-	0.22	
	突発性発しん	9	0.38	0.51	
	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.09	
小児科	流行性耳下腺炎	2	0.08	0.49	
	RSウイルス感染症	8	0.33	0.08	
眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-	
	流行性角結膜炎	5	0.63	0.65	
基幹	細菌性髄膜炎	-	-	0.06	
	無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
	マイコプラズマ肺炎	-	-	0.08	
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	21	3.00		△

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→	←	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	46	女性(30歳代)・1人、男性(60歳代)・1人、男性(70歳代)・2人
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	5	男性(10歳未満)
5	梅毒	2	28	男性(10歳代)・1人、女性(30歳代)・1人
5	百日咳	2	6	女性(20歳代)・1人、女性(40歳代)・1人

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	報告地	週次	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス) 感染性胃腸炎
			数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
報告数	広島市	第10週	359	2	76	281	3	2	-	7	-	1	6	1	2	-	-	-	-	20
		第11週	281	3	60	329	5	2	-	7	1	2	17	1	1	-	-	-	-	17
		第12週	158	8	54	219	4	2	-	8	-	3	14	-	3	-	-	-	-	30
		第13週	95	4	48	202	5	2	-	6	4	2	12	-	4	-	-	-	-	22
		第14週	50	7	48	244	5	1	-	9	1	2	8	-	5	-	-	-	-	21
定点当たり	広島市	第10週	9.70	0.08	3.17	11.71	0.13	0.08	-	0.29	-	0.04	0.25	0.13	0.25	-	-	-	-	2.86
		第11週	7.59	0.13	2.50	13.71	0.21	0.08	-	0.29	0.04	0.08	0.71	0.13	0.13	-	-	-	-	2.43
		第12週	4.27	0.33	2.25	9.13	0.17	0.08	-	0.33	-	0.13	0.58	-	0.38	-	-	-	-	4.29
		第13週	2.57	0.17	2.00	8.42	0.21	0.08	-	0.25	0.17	0.08	0.50	-	0.50	-	-	-	-	3.67
		第14週	1.35	0.29	2.00	10.17	0.21	0.04	-	0.38	0.04	0.08	0.33	-	0.63	-	-	-	-	3.00
全国	全国	第12週	5.35	0.26	2.27	4.43	0.30	0.13	0.06	0.37	0.01	0.12	0.38	0.01	0.53	0.01	0.01	0.12	0.01	0.43
		第13週	3.39	0.28	2.06	4.50	0.27	0.15	0.08	0.39	0.01	0.12	0.36	0.03	0.63	0.01	0.03	0.16	0.01	0.42

* 百日咳は、2018年1月1日から5類感染症(全数把握疾患)に変更になりました。

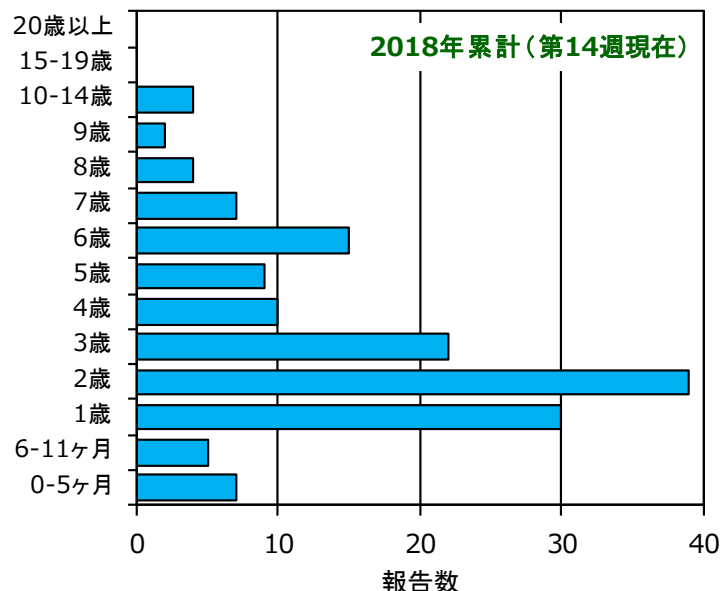
■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(39.0) 鼻炎	5	女	2018/03/04	鼻汁	B型インフルエンザウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における基幹定点からの感染性胃腸炎(ロタウイルス)の年齢階層別報告数



ロタウイルスは、乳幼児に急性胃腸炎を引き起こす主要な原因で、感染力が強く、ごくわずかなウイルスが体内に入っただけで感染します。症状は下痢・嘔吐・発熱などで、乳幼児は激しい症状が出ることも多く、特に初めて感染したときに症状が強く出るため、注意が必要です。

市内の基幹定点からの感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)の年齢階層別報告数は、2歳(25.3%)、1歳(19.5%)、3歳(14.3%)の順に多くなっています。

感染を広げないように、感染予防対策を徹底しましょう。

【参考】厚生労働省「ロタウイルスに関するQ&A」
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/Rotavirus/index.html>

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
 TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2018年第14週(4月2日~4月8日)